



弁論大会

7/3、自分の伝えたいことや感動したことなどを題材に、クラスの発表会を経て、代表の8名の弁士が弁論を競いました。人前で自分の思いを語るのは、緊張もあり大変な事だったと思います。当日の朝早く来て、自主的に発表の練習もした人もいると聞いています。いずれの弁士も臆することなく堂々とした発表となりました。司会進行も生徒がつとめ、適切な声かけで、弁論を聞く側の生徒も、一言一言をしっかりと受け止め、落ち着いた雰囲気での弁論大会になりました。



氏名	演題
	推しの魅力
	レジ袋は無料にすべきか
	サッカーの自主練で学んだこと
	ヒーローについて
	自然
	知ることの大切さ
	一番の薬
	僕の一手

生徒はタブレットで審査

学校運営協議会の方も感心してました



本日のお昼の校内放送で、審査結果の発表がありました。表彰は7/17の全校集会にて行います。8月2日(土)の倉敷市中学生弁論大会への出場者については、後日発表をします。がんばってきてください。

福祉体験

7/4の⑤⑥で、福祉体験(車いす体験、ブラインドウォーク、手話)を実施。1・3年生は、車いすとブラインドウォーク。2年生は、手話の体験でした。



車いすの操作は、介助の仕方でも安心感が全然違いました。ブラインドウォークでは、声を掛け合うことで信頼感が生まれ、階段や大きめの段差も越えられました。巧みに手話で会話する講師の先生方を見て、いくつかの手話を覚え、全員が手話で自己紹介ができるようになりました。実際に道具を使い、体を動かしてやってみることが、障がい者理解の第一歩であると実感しました。講師の先生方、ありがとうございました。